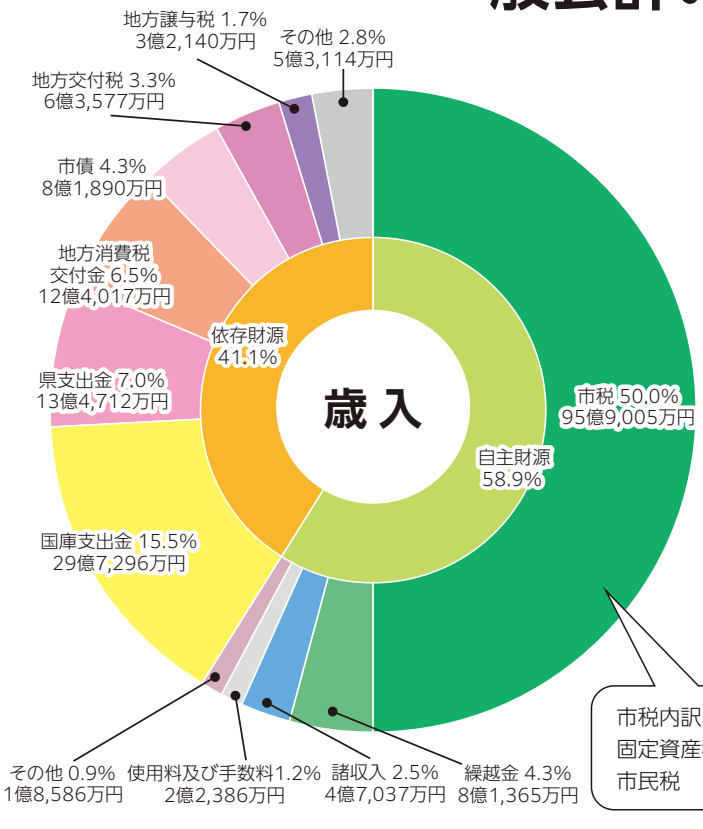
令和7年度 決算 健全財政を

一般会計の決算額



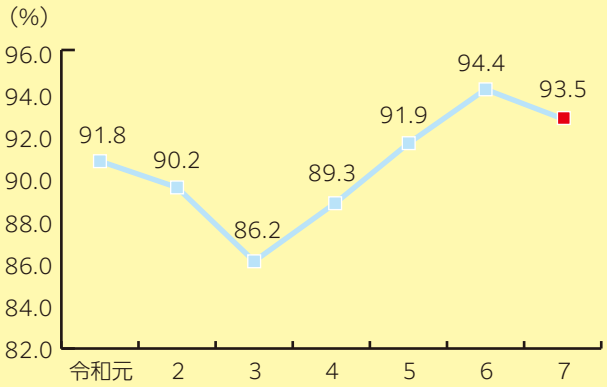
歳入

191億5,131万円

歳入は191億5,131万円で、前年度比2.8%増加しました。市税収入の決算額は95億9,006万円で、前年度比5.8%増加しました。物価高騰の影響が続く中、個人市民税が2億9,054万円、純固定資産税が2億8,009万円増加し、市税全体では5億2,795万円の増収となりました。

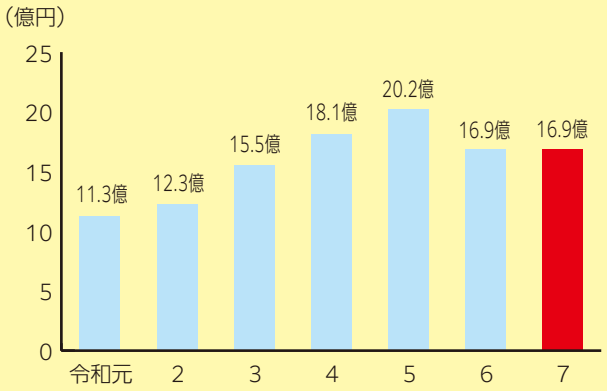
市税内訳			
固定資産税	58億3,605万円	市たばこ税	3億1,139万円
市民税	33億701万円	軽自動車税	1億3,441万円
		入湯税	117万円

主な財政指数の推移



経常収支比率

経常収支比率は、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標である。この指標は、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいる ことを表す。



財政調整基金

財政調整基金は、地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。